



2023年5月17日

各 位

会 社 名 リビン・テクノロジーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 川合大無
(コード番号：4445 東証グロース)
問い合わせ先 取締役 経営企画部 部長 金木宏之
(TEL. 03-5847-8556)

2023年9月期 第2四半期決算に関する質疑応答集1

当社の2023年9月期 第2四半期 決算に関して、これまで株主、投資家などの方々から、よくいただくお問い合わせ、感想等について、当社からの回答をまとめましたので、以下の通りお知らせいたします。なお、本開示は市場参加者のご理解を一層深めることを目的に、当社が自主的に実施するものです。

- Q. 第2四半期期間で、業績が大きく伸びた要因を教えてください。
- A. 第2四半期期間の業績の伸長は、クライアント数の増大と、WEBマーケティングをはじめとした集客効率改善に起因するものであります。営業活動並びに、集客効率改善につきましては、引き続き注力してまいります。
- Q. 今期下期偏重との計画と開示されていますが、第2四半期の進捗率40%ほどのように見れば良いでしょうか。
- A. 第1四半期に比べ、第2四半期では営業収益・営業利益ともに、大きく伸長しました。社内予算通りで進捗しており、通期計画達成に向けて確実に前進しております。
- Q. 新サービスの収益化の時期を教えてください。
- A. 2021年9月に運営を開始した『ぬりマッチ』に関しましては、新規加盟クライアントの開拓に注力しており、既に一定の営業収益を計上しております。2022年8月に運営を開始した『メタ住宅展示場』に関しましては、順調にクライアント数並びに、掲載棟数が増加しております。今後、営業活動に加え、マーケティングにも注力することで、早期の収益貢献を目指してまいります。また、2023年2月に事業譲受を行った『BAIZO KANRI』事業につきましても早期の収益化を目指してまいります。

- Q. 株主優待などの株主還元策は、検討されないのでしょうか。
- A. 株主の皆様への還元策の第一は、事業拡大、業績達成などによる株式価値向上と認識しております。同時に、株主優待につきましても、株主還元策の一つとして必要に応じて検討していきたいと考えております。

以 上